

東京後楽ロータリークラブ週報

The Rotary Club of Tokyo Koraku Weekly Report



「目指せ！先憂後楽」

～Rotary Opens Opportunities～

「ロータリーは機会の扉を開く」

2020年～2021年度 会長
知花 孫光

2020年～2021年度 国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

2020年7月28日発行 (No.949)

第949回 例会
「イニシエーションスピーチ」
道下 陽子 会員

CLUB NEWS

◆ 国際ロータリー第2580地区公共イメージ向上委員会 SNS 運用開始のお知らせ

当地区の今年度の活動方針の一つとして「公共イメージの向上」が掲げられております。

既に当地区のFacebookページは運用されておりますが、これに加え今年度から新たに、当地区のツイッターとインスタグラムのアカウントを開設し、当委員会が中心となってこれを運用していくことになりました。

Facebookの利用者層は、40代以降が中心と言われておりますが、より若い年齢層が利用するツイッターとインスタグラムを運用することにより、今までアピールできていなかった年齢層に対する露出度がアップし、将来のロータリーアンにアプローチする効果も期待できます。また、各クラブの奉仕活動を広報することによって、各クラブの公共イメージ向上にも資するものと考えております。

下記にツイッター及びインスタグラムのURLをご紹介しますので、ぜひご参加いただくとともに、各クラブの様々な情報を、写真や動画を付けて、当委員会(委員長)宛て(s.gojo@gojo-inc.com)に送って頂けたら幸いです。ご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。(抜粋)

記

* Twitter

URL <https://twitter.com/rid2580org>

* Instagram

URL

<https://www.instagram.com/rid2580public/>

- ◆ この度、長興会員はロータリー財団にマルチプル・ポール・ハリスフェローとして、\$ 1,000 の寄付をされました。

- ◆ この度、長興会員は公益財団法人ロータリー米山記念奨学会に、10万円の特別寄付をされました。

前回例会

第948回例会

「新年度委員長の事業計画発表」②

出席状況

第948回例会

出席 30名 欠席 13名
ビジター 0名 ゲスト 1名
翠川まき氏(稲木会員ゲスト)
出席率:76.19% 前例会修正後:80.49%

ニコニコBOX

お茶飲み会:

ミリオンマイルズ:1,762円

本年度合計:144,656円

例会案内

8月4日 「クラブ協議会」

8月11日 休会(お盆休み)

8月18日 休会(定款による)

8月25日 「会員増強について」

財津康弘 会員増強委員長

「第19回ロータリー全国囲碁大会」のご案内

日時:2020年10月3日(土)

9:30 登録受付 10:00 開会式

会場:東京・市ヶ谷の日本棋院本院

主催:ロータリー囲碁同好会

参加料:7000円(昼食代、賞品第等含む)

※参加希望の会員は、事務局までご連絡下さい。

TEL:03-5940-3355 FAX:03-3947-4010 E-Mail:koraku@mint.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日12時30分 / 東京ドームホテル 電話:03-5805-2111

事務局 〒112-0014 文京区関口2-10-8 藤田観光(株)別館内

会長 知花 孫光 / 幹事 菊川 清 / 会報委員長 神保 杏奈

URL <http://www.korakurotary.com>

第946回例会「新年度初例会・クラブ協議会」

私は1950年生まれで今年古希を迎えました。今年はオリンピックもありおめでたいことが重なるといふ事で推薦もあり会長をお受けすることになりましたが、日本もとより世界中が大騒ぎするコロナになるとはさすがの私でも予想は出来ませんでした。親子ふれあいコンサートは今年度は中止と決まりました。代わりにギターの上手い「田中よしこ」さんが目の見えない「ろうあ学校」の生徒さんを集めて、実現はしていないんですけど風船の中に振動素子を取り付けて、目の見えない人の為にギター演奏のライブ活動をやっているそうなんです。始めたばかりですけど、当社も機材等を寄付したりしてます。ギターを弾くと風船に振動して、テクニックがあつて技術的に難しく低音・高音だとか中音だとかボーカルの音だとか忠実に再現するらしいんです。それを聞いた耳の聞こえない生徒さん達は皆感激して中には初めて音楽で感動したり初めて音楽というものが解ったという子が多いと聞きまして、お話をして機材を一緒に開発したり色々しています。これなら20人から30人が対象ですからこの会場でも開催できます。ろうあ学校の生徒さんがコロナで心配という事でしたらZOOM式で宅配して生徒さんは家の中で風船を抱えて音を聞きながら耳の聞こえない子が音楽を弾かせることは出来ないかというので今実験して第一段階は終わり、第二段階まできているところです。お金がかかるという事で10万円を寄付しました。この時期にできればニュースにもなるインパクトもあるのでこれを一生懸命やろうと思っています。こういった奉仕活動を一生懸命するという事はRI会長のホルガー・クナークさんのスピーチの和訳の宣言文に、機会の扉を開くロータリーは無数の機会を作る。シンボルマークに3つの色がありますが真ん中のゴールドはロータリーの歯車を表すロータリーゴールドそして赤は、ローターアクトのシンボルで青はロータリアンを表しています。扉があいてますが何で開いてるかと言いますと、入ったり出たりは自由だそうです。これは奉仕の機会です。奉仕の機会を広げるといふ事つまり奉仕をこちらから出て行って、奉仕を必要としている人たちを受け入れて、行ったり来たりする。赤・ゴールド・ブルーの扉がありますから、その人たちが行ったり来たり豊かさももらえるし幸せももらえる。ロータリアンはこれが肝心なんです。奉仕をしたという事は、その人にとって生きがいを見つけたという事、生きがいを見つけ、生きる意義を見つけたという事なんです。大牟田さんが先ほどいみじくも言われましたけど石毛さんの話、本人を前にして言いにくいんですけど、自分から行動を起こしてインドに行って、ポリオワクチンを現地の子に接種する奉仕をするというのは素晴らしいです。写真を見ますと、子供に緊張を与えまいと、ほほ笑んでるんですよ、にこやかな顔をしています。しかし眼光は鋭く目つきは真剣です。石毛さんいわくこの子の一生を、この2滴のワクチンでおろそかにはできないそういった目をしているんです。石毛さんはロータリーの鏡どころでなく神です。石毛さんも良き生きがいを見つけたと思います。早い話が人生に生きがいを見つけることが大事だと思います。石毛さんも社会に露出しているし、植樹なども社会に露出して公共イメージやブランドイメージの向上、これが目的なんです。新しい会員増強にも繋がるし会員が増えるという事は我々のできる事が増えます。ホルガー・クナークさんも言ってますけど、公共イメージを向上して、ブランドイメージを上げていけば会員も増えるそれが究極の目標だと思います。私のスローガン「先憂後楽」はまずは奉仕すべきだと、奉仕がなくしてロータリーはない。奉仕をして奉仕をしたら人生の生きがいもできる、奉仕をすることは受益者だけじゃなく、実は我々にも素晴らしいことが有るんだと、言っているのです。RI会長の方針と、私の「先憂後楽」は一緒なんだと言って良いでしょう。一生懸命に集中して一年頑張ってますので、今年宜しくお願ひします。

菊川幹事：幹事として重要なのは、後楽ロータリークラブの運営をスムーズに滞りなく運ぶことだと感じております。新型コロナウイルスの影響で次々と予定が変更になってます。ZOOM理事会・例会等を取り入れながら運営を行っていきます。今年度は創意工夫をして奉仕活動を行う事や会員の皆様との親睦を深めていけるように各委員会との報告連絡相談を事前に準備していく所存です。会員を増やすという結果は、多くの方に奉仕の機会に触れてもらう事であり有意義人生の扉を開くことであると知花会長の所信です。その為にはクラブが魅力的でなければなりません。魅力的なクラブとは魅力的な会員の集まりであり生き生きと楽しく元気の会員のクラブであること、それがブランドイメージを向上させることとなります。知花会長と密に連絡を取り会長の判断を仰ぎ会長の方針に沿って後楽ロータリークラブの運営をクラブを盛り上げていきたいと思っています。よろしくお願ひします。



新年度方針を語る知花会長



新年度に向けて菊川幹事挨拶



大牟田会員の乾杯で新年度開始